

14 負債関係

14

負債関係

【1】支払備金明細表

(単位：百万円)

区分		2022年度末	2023年度末
保険金	死亡保険金	5,915	5,835
	災害保険金	34	44
	高度障害保険金	411	461
	満期保険金	397	466
	その他	2,184	2,567
	小 計	8,944	9,376
年金		1,052	1,725
給付金		10,157	9,815
解約返戻金		1,104	1,183
保険金据置支払金		44	60
その他共計		22,630	23,547

【2】責任準備金明細表

(単位：百万円)

区分		2022年度末	2023年度末
責任準備金 (除危険準備金)	個人保険 (一般勘定)	2,925,059	2,880,665
	(特別勘定)	2,924,891	2,880,463
		168	202
	個人年金保険 (一般勘定)	1,929,302	1,782,367
	(特別勘定)	1,929,302	1,782,367
		—	—
	団体保険 (一般勘定)	14,106	14,687
	(特別勘定)	14,106	14,687
		—	—
	団体年金保険 (一般勘定)	929,550	1,088,832
	(特別勘定)	929,550	1,088,832
		—	—
	その他 (一般勘定)	4,472	4,504
	(特別勘定)	4,472	4,504
		—	—
	小 計 (一般勘定)	5,802,491	5,771,057
	(特別勘定)	5,802,323	5,770,855
		168	202
危険準備金		68,475	68,475
合 計 (一般勘定)		5,870,966	5,839,533
(特別勘定)		5,870,798	5,839,331
		168	202

【3】責任準備金残高の内訳

(単位：百万円)

区分	2022年度末	2023年度末
保険料積立金	5,048,443	5,223,858
未経過保険料	754,047	547,199
払戻積立金	—	—
危険準備金	68,475	68,475
合 計	5,870,966	5,839,533

【4】 個人保険及び個人年金保険の責任準備金の積立方式、積立率

区分		2022年度末	2023年度末
積立方式	標準責任準備金対象契約	平準純保険料式	平準純保険料式
	標準責任準備金対象外契約	平準純保険料式	平準純保険料式
積立率（危険準備金を除く）		100.0%	100.0%

- (注) 1. 積立方式及び積立率は、個人保険及び個人年金保険を対象としています。
 2. 積立率については、標準責任準備金対象契約に関しては平成8年大蔵省告示第48号に定める方式により、また、標準責任準備金対象外契約に関しては平準純保険料式により計算した保険料積立金、及び未經過保険料に対する積立率を記載しています。

【5】 責任準備金残高（契約年度別）

(単位：百万円、%)

契約年度	責任準備金残高	予定利率
～1980年度	12	4.00～5.50
1981年度～1985年度	12,055	1.00～6.00
1986年度～1990年度	65,530	1.00～6.00
1991年度～1995年度	188,380	1.00～5.75
1996年度～2000年度	278,271	1.75～2.75
2001年度～2005年度	242,829	1.50～2.00
2006年度～2010年度	282,069	1.10～1.50
2011年度	147,521	1.10～1.50
2012年度	294,473	1.10～1.50
2013年度	179,878	1.00
2014年度	467,810	1.00
2015年度	283,053	0.50～1.00
2016年度	305,430	0.50～1.00
2017年度	191,478	0.25～2.60
2018年度	308,824	0.25～3.10
2019年度	314,406	0.25～2.60
2020年度	331,066	0.25～1.10
2021年度	318,243	0.25～1.50
2022年度	233,138	0.25～4.40
2023年度	218,356	0.25～5.00

- (注) 1. 「責任準備金残高」は、個人保険及び個人年金保険の責任準備金（特別勘定の責任準備金及び危険準備金を除く。）を記載しています。
 2. 「予定利率」については、各契約年度別の責任準備金に係る主な予定利率を記載しています。

【6】 特別勘定を設けた保険契約であって、保険金等の額を最低保証している保険契約に係る一般勘定の責任準備金の残高、算出方法、その計算の基礎となる係数

保険業法施行規則第68条に規定する保険契約（標準責任準備金対象契約）の該当はありません。

【7】 契約者配当準備金明細表

(単位：百万円)

区分		個人保険	個人年金保険	団体保険	団体年金保険	財形保険 財形年金保険	その他の 保険	合計
2022年度	当期首現在高	7,619	2,646	12,860	452	52	244	23,875
	利息による増加	0	0	0	—	0	—	1
	配当金支払による減少	600	418	11,024	428	3	197	12,671
	当期繰入額	-23	121	10,083	471	1	193	10,847
	当期末現在高	6,996 (6,460)	2,349 (1,880)	11,920 (73)	494 (—)	50 (30)	240 (—)	22,052 (8,445)
2023年度	当期首現在高	6,996	2,349	11,920	494	50	240	22,052
	利息による増加	0	0	0	—	0	—	1
	配当金支払による減少	505	358	11,315	451	3	184	12,818
	当期繰入額	483	110	12,196	600	1	213	13,606
	当期末現在高	6,976 (6,150)	2,102 (1,694)	12,800 (69)	643 (—)	48 (28)	269 (—)	22,841 (7,943)

- (注) 括弧内はうち積立配当金額です。

【8】引当金明細表

(単位：百万円)

区分		貸倒引当金		役員賞与 引当金	退職給付 引当金	価格変動 準備金
		一般貸倒 引当金	個別貸倒 引当金			
2022年度	当期首残高	1,582	136	123	19,838	131,356
	当期末残高	1,378	100	135	19,755	134,651
	当期増減(△)額	△204	△35	11	△82	3,295
2023年度	当期首残高	1,378	100	135	19,755	134,651
	当期末残高	1,362	158	90	18,560	137,775
	当期増減(△)額	△15	57	△44	△1,194	3,124

【9】特定海外債権引当勘定の状況

当社は、2022年度末、2023年度末とも対象債権額、純繰入額、引当残高について該当ありません。

【10】社債明細表

当社は、2022年度末、2023年度末とも残高はありません。

【11】借入金等明細表

(単位：百万円、%)

区分	当期首残高	当期末残高	平均利率	返済期限
短期借入金	—	—	—	—
1年以内に返済予定の長期借入金	—	—	—	—
1年以内に返済予定のリース債務	767	616	3.00	—
長期借入金（1年以内に返済予定のものを除く。）	50,000	50,000	1.20	2048年度
リース債務（1年以内に返済予定のものを除く。）	1,765	1,886	3.05	2025年度 ～2030年度
その他有利子負債	—	—	—	—
合 計	52,533	52,503	—	—

(注) 1. 平均利率については、期末借入残高に対する加重平均利率を記載しています。
2. 借入金等残存期間別残高は次のとおりです。

(単位：百万円)

区分		1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超 (期間の定めのないものを含む)	合計
2022年度末	長期借入金	—	—	—	—	—	50,000	50,000
	リース債務	767	917	663	183	—	—	2,533
	その他有利子負債	—	—	—	—	—	—	—
2023年度末	長期借入金	—	—	—	—	—	50,000	50,000
	リース債務	616	1,093	675	117	—	—	2,503
	その他有利子負債	—	—	—	—	—	—	—